

「軍都・鯖江から戦争・軍隊の歴史継承について考える」

日時：2024年6月8日(土)13：30～

場所：福井県平和祈念館、嶺北忠霊場および歩兵第36連隊関係史跡

※6月9日(日)には有志で若狭町の佐久間勉記念交流会館の見学も予定しています



現在の鯖江市には日清戦争後に歩兵第36連隊が置かれ、軍都として発展しました。鯖江の部隊は日露戦争・日中戦争などの激戦地に従軍し多くの犠牲者を出しました。その痕跡は今も現地に残っています。遺族会を中心に2007年に児童館に併設する形で平和祈念館が建設されるなど、地域として軍隊や戦争の記憶をつないでいこうとする取り組みが続いています。戦争の直接の体験者が減少し、世代交代が進む中で、1000点弱ある収蔵資料を今後どのように展示・公開・解説していくかが課題となっています。そこで、本エクスカージョンでは平和祈念館や関連遺構の見学とディスカッションを通じて、戦争の記憶をどのように守り伝えていくかを参加者の皆さんと一緒に考えられればと思います。

内容（予定）

- 13：30～ 福井県平和祈念館において趣旨説明
およびミニレクチャー：木村美幸（福井高専）
- 14：15～ 福井県平和祈念館展示見学
- 14：45～ 嶺北忠霊場（旧陸軍墓地）見学
- 15：15～ 歩兵第36連隊関係史跡見学（三六公園ほか）
- 16：30頃 北鯖江駅にて解散予定

福井県平和祈念館へのアクセス

つつじバス西山球場駅徒歩2分

（ハピラインふくい・鯖江駅、1番乗り場より）

福井鉄道水落駅徒歩5分

※祈念館周辺に飲食店・コンビニはほとんどありませんので、昼食を済ませた状態でお越しください



参加費

会員：無料（2024年度の会費納入が必要です）

非会員：1000円

参加申込方法：PassMarket（パスマーケット）

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02bvvp4uc5r31.html>

申込期限：6月2日（日）23:59

詳細：戦争社会学研究会HP（<https://scholars-net.com/ssw/>）

お問合せ：戦争社会学研究会企画委員会（ssw.plac@gmail.com）



参加申込